社会医療法人友愛会
友愛医療センター

子宮頸がんは、予防できます。



沖縄は、子宮頸がん罹患率・死亡率が全国で2番目に高い県です。子宮頸がんはヒトパピローマウイルス（HPV)による発症がほとんどで、これはワクチンによって予防が可能です。お子さんの将来のため、この機会に友愛医療センターでのワクチンの接種について考えてみませんか。

2026年度 HPVワクチン集団接種 概要

接種ワクチン：HPVワクチン（シルガード®9）

接種対象：豊見城市・糸満市・南城市・八重瀬町・南風原町・与那原町在住の、小学校6年生～高校1年生の女子
（平成22年4月2日～平成27年4月1日生まれ）

接種日：2026年11月15日(日) 10時～12時

接種会場：友愛医療センター
(豊見城市字与根50-212)

接種申込締切日：2026年11月11日(水)



お申し込みは
こちらの
QRコードから



- 本ワクチンは14歳以下で2回、15歳以上は3回の接種が必要です。
- 接種当日は予診票、母子手帳、身分証明証をご持参ください。
- 接種後30分程度、病院内で医師と看護師が経過観察いたします。

経過観察中は婦人科医師によるミニ講座も！

主催：社会医療法人友愛会　友愛医療センター
後援：一般社団法人 南部地区医師会
お問合せ：友愛医療センター　総務課（代表098-850-3811）

子宮頸がん予防活動について、沖縄テレビで報道されました！
詳しくはこちらのQRコードから。